



六本杉

令和7年9月22日

学校評価（中間）結果報告号

八王子市立いずみの森義務教育学校
学校便り

学校評価（中間）の結果報告

統括校長 中嶋 富美代

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、1学期に行いました学校評価に対する結果をお知らせいたします。肯定的なご意見をいただいたことは今後も継続し、ご指摘いただいた部分については真摯に受け止め、今後の本校の教育活動の改善に生かしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

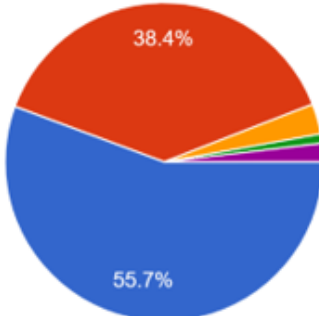
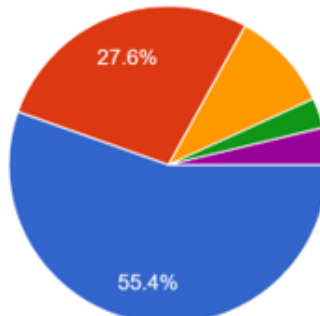
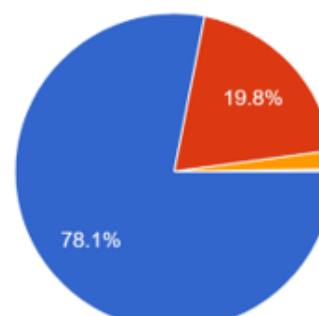
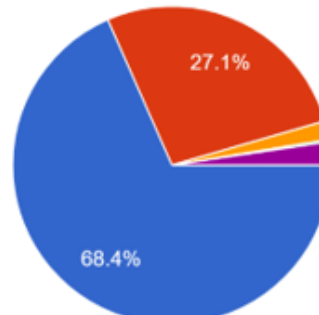
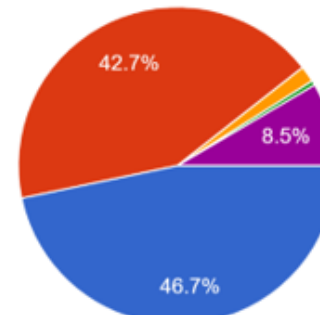
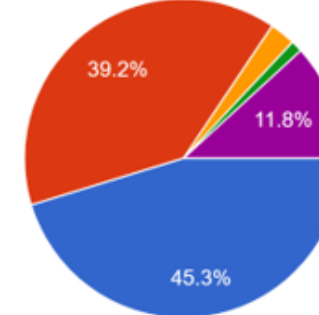
1 アンケートについて

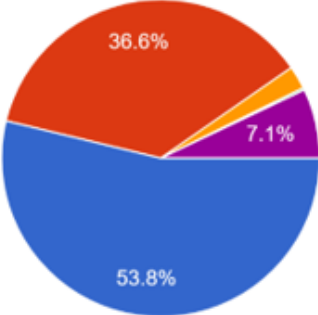
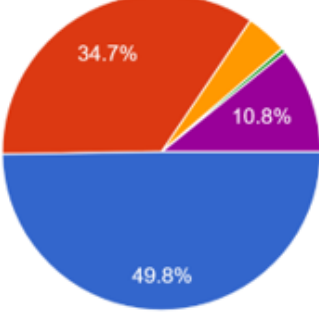
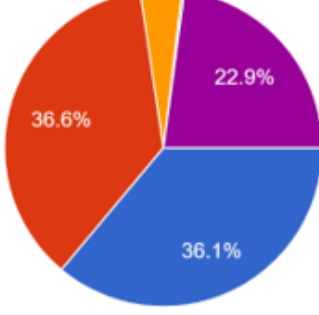
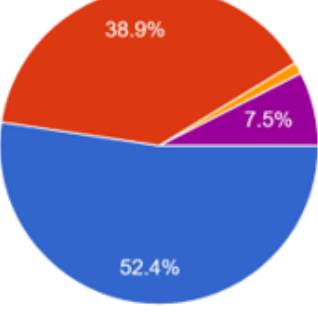
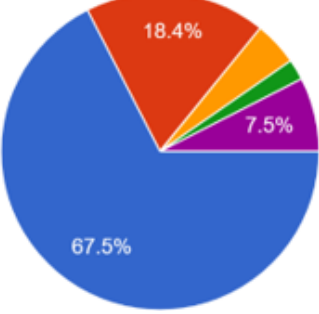
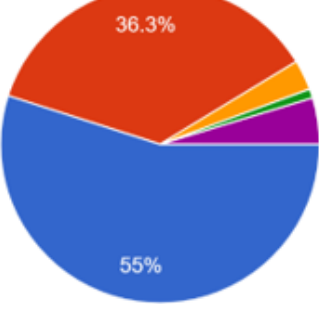
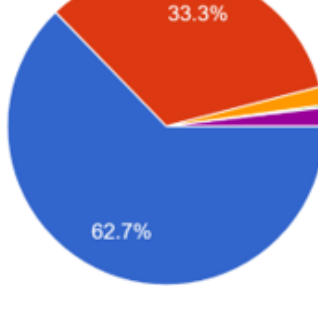
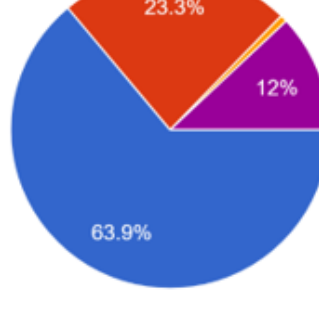
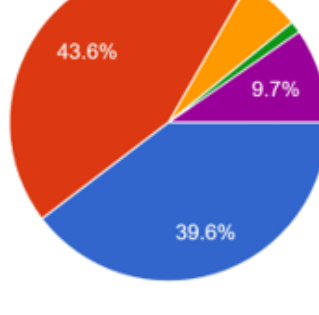
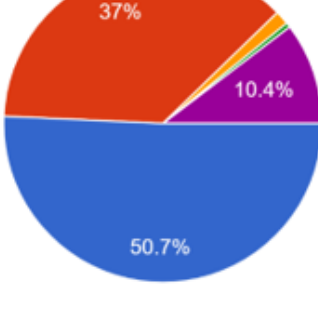
【実施期間】6月20日（金）～6月30日（金）

【回答数・率】424件・40%

2 アンケートの結果・見解

■あてはまる ■ややあてはまる ■ややあてはまらない ■あてはまらない ■わからない(判断できない)

1 学校の教育方針（「創造、共生、健康」）を知っている。  <table><tr><th>Response</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>55.7%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>38.4%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>3.9%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>0.0%</td></tr></table>	Response	Percentage	あてはまる	55.7%	ややあてはまる	38.4%	ややあてはまらない	3.9%	あてはまらない	1.0%	わからない(判断できない)	0.0%	2 学校が力を入れて行っている取り組み（教科担任制、英語科・数学科の少人数授業）について知っている。  <table><tr><th>Response</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>55.4%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>27.6%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>10.4%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>3.9%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>2.7%</td></tr></table>	Response	Percentage	あてはまる	55.4%	ややあてはまる	27.6%	ややあてはまらない	10.4%	あてはまらない	3.9%	わからない(判断できない)	2.7%	3 異学年で行う本校の特色ある取り組み（運動会、フェスティバル、わくわく清掃など）について知っている。  <table><tr><th>Response</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>78.1%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>19.8%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>0.0%</td></tr></table>	Response	Percentage	あてはまる	78.1%	ややあてはまる	19.8%	ややあてはまらない	1.0%	あてはまらない	0.0%	わからない(判断できない)	0.0%
Response	Percentage																																					
あてはまる	55.7%																																					
ややあてはまる	38.4%																																					
ややあてはまらない	3.9%																																					
あてはまらない	1.0%																																					
わからない(判断できない)	0.0%																																					
Response	Percentage																																					
あてはまる	55.4%																																					
ややあてはまる	27.6%																																					
ややあてはまらない	10.4%																																					
あてはまらない	3.9%																																					
わからない(判断できない)	2.7%																																					
Response	Percentage																																					
あてはまる	78.1%																																					
ややあてはまる	19.8%																																					
ややあてはまらない	1.0%																																					
あてはまらない	0.0%																																					
わからない(判断できない)	0.0%																																					
4 学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。  <table><tr><th>Response</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>68.4%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>27.1%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>2.0%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>0.0%</td></tr></table>	Response	Percentage	あてはまる	68.4%	ややあてはまる	27.1%	ややあてはまらない	2.0%	あてはまらない	1.0%	わからない(判断できない)	0.0%	5 学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、自分の大切さ、他者の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。  <table><tr><th>Response</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>46.7%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>42.7%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>5.0%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>2.0%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>3.5%</td></tr></table>	Response	Percentage	あてはまる	46.7%	ややあてはまる	42.7%	ややあてはまらない	5.0%	あてはまらない	2.0%	わからない(判断できない)	3.5%	6 学校は、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。  <table><tr><th>Response</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>45.3%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>39.2%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>2.0%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>11.8%</td></tr></table>	Response	Percentage	あてはまる	45.3%	ややあてはまる	39.2%	ややあてはまらない	2.0%	あてはまらない	1.0%	わからない(判断できない)	11.8%
Response	Percentage																																					
あてはまる	68.4%																																					
ややあてはまる	27.1%																																					
ややあてはまらない	2.0%																																					
あてはまらない	1.0%																																					
わからない(判断できない)	0.0%																																					
Response	Percentage																																					
あてはまる	46.7%																																					
ややあてはまる	42.7%																																					
ややあてはまらない	5.0%																																					
あてはまらない	2.0%																																					
わからない(判断できない)	3.5%																																					
Response	Percentage																																					
あてはまる	45.3%																																					
ややあてはまる	39.2%																																					
ややあてはまらない	2.0%																																					
あてはまらない	1.0%																																					
わからない(判断できない)	11.8%																																					

7 子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。 	8 学校は授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT 機器(1 人1 台の学習用端末などを含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。 	9 学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。 
10 学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、決まりを守ったりする指導を行っている。 	11 学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。 	12 学校は校内の美化や安全管理など、学習環境の整備に取り組んでいる。 
13 学校は、保護者・地域に対して学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。 	14 学校は特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる。 	15 学校は、落ち着いて学習できる雰囲気である。 
16 学校は、地域運営学校として、地域との連携を図りながら、地域とともにある学校を推進している。 	学校の取組について、日々、更新している学校ホームページをご覧ください  	



【各設問の回答割合に関する分析】

①昨年度より肯定的な評価が増えた設問（3%以上）

No.	設問	増加量(回答割合)
1	学校の教育方針（「創造、共生、健康」）を知っている。	+4.2%（94.1%）
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、自分の大切さ、他者の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。	+4.4%（89.4%）
6	学校は、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	+3.9%（84.5%）
12	学校は校内の美化や安全管理など、学習環境の整備に取り組んでいる。	+3.3%（91.3%）
16	学校は、地域運営学校として、地域との連携を図りながら、地域とともにある学校を推進している。	+4.7%（87.7%）

②昨年度より肯定的な評価が減った設問（3%以上）

No.	設問	増加量(回答割合)
2	学校が力を入れて行っている取り組み(教科担任制、英語科・数学科の少人数授業)について知っている。	-4.3%（83.0%）

③肯定的な回答が80%を超えていない設問

No.	設問	回答割合
9	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	72.7%

④「5 わからない(判断できない)」の割合が高い設問（10%以上）

No.	設問	回答割合
6	学校は、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	11.8%
9	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	22.9%
16	学校は、地域運営学校として、地域との連携を図りながら、地域とともにある学校を推進している。	10.4%

【学校の見解】

- ・各設問の回答傾向は、昨年度と比べて大きな変化はないのですが、10項目で肯定的意見が増加し、11項目で肯定的意見が85%以上を上回っており、本校の教育活動について昨年度以上にご理解いただけていることがわかります。
- ・【設問6】いじめ対策については、昨年度と比較すると肯定的な意見が3.9%増加するとともに、「わからない（判断できない）」という回答が3.2%減少しています。学校では、毎週水曜日に学校いじめ対策委員会を実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に取り組んでいます。引き続きすべての児童・生徒が安心して登校できるように、保護者・地域、関係機関との連携を深めてまいります。
- ・昨年度より肯定的な評価が減った6つの設問のうち、【設問9】学習評価に関する項目は、昨年度と比較して1.3%の減少、肯定的意見が72.7%と他と比べると低くなっています。学習評価に関して、保護者会や保護者面談、書面配布にて、説明しているところですが、学校全体で適正で信頼される評価に向けて、さらに改善を進めていきます。
- ・【設問8】「学校は授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT 機器（1人1台の学習用端末などを含む）の活用などの工夫に取り組んでいる。」-2.5%や、【設問15】「学校は、落ち着いて学習できる雰囲気である。」-2.8%と、いずれも肯定的な意見が減少しています。授業の工夫は学校全体として力を入れている取組ですので、引き続き指導改善に向けてすすめてまいります。また、各教室の前面掲示を必要最小限にして、ユニバーサルデザインを意識した、落ち着いて学習できる環境を整えていきます。
- ・【設問16】地域とともにある学校づくりについて、「わからない（判断できない）」の回答が昨年度より若干減りましたが10.4%でした。8月の第3回地域サマーフェスタへの参加、10月の防災学習、地域コミュニティ・カレンダーの発行、地域の方々による学習のサポート等、たくさんの取組があります。保護者の方々が参加できたり、一緒に活動したりしていただくことで理解が深まっていくよう広報に力を入れていきます。
- ・アンケートの回収率が40%と前回中間アンケートに比べ7%減少しました。今年度6月にアンケートを実施しましたが、回収率が伸びませんでした。学校評価は、よりよい教育活動に向けてとても大切です。次回11月のアンケートでは回収率を70%以上になるよう工夫していきます。

3 アンケートの結果（自由意見抜粋）・見解

・子供の体を動かす機会が少ない（校庭遊びができる機会）

→今年度は猛暑の影響からやむを得なく外遊びを中止する回数が昨年より多い現状にあります。水泳の期間を学年ごとに1学期・2学期に分け、体育館を最大限有効活用して、体育の授業の質の向上とともに、等の授業を実践し、体を動かす機会をできる限り設定していきます。

・水泳の授業回数が少ない。

→市の教育委員会は、年間で6時間から8時間程度実施すると示しており、本校でも年間で8時間から10時間はどの学年も実施しています。学習指導要領に則り、年間でバランスよく体育の学習内容を位置付けております。

・感謝とエールの会について（6年）

→本校は義務教育学校として、I期・II期・III期それぞれの節目を重視しており、I期・II期修了の会（4年生・7年生）を充実させることで子供たち自身が自己成長を確かめています。6年生においては後期課程へ向けての心の準備等、様々な指導を計画的に行っておりますが、9年間で子供たちを育てることを踏まえ、教育課程内でこれまで実施してきた「感謝とエールの会」のような趣旨の行事は今後は行わないこととしますので、ご理解ください。

・運動会に関して全学年の実施は無理がある。

→本校の運動会で大切にしていることは、全学年そろってお互いの学年の演技・種目を応援し合うことです。今後も様々な工夫をしながら、さらなる充実に向け取り組んでまいります。観覧等ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解お願いいたします。

・クロームブックの持ち帰りがなくなったことで家庭学習や予定確認に少し不便を感じる。

→家庭学習や予定の確認は、クロームブックを活用しなくても、担任が宿題は主にドリルやプリントで対応し、予定の確認は学校から出される便りや、ホームページ・ホーム&スクールで周知しています。長期休業中は自主学習のため持ち帰らせ、活用するようにしています。

・部活動改革について、地域や企業とうまく連携して指導者の確保に努めてほしい。

→部活動改革については八王子市の方針に則り、令和9年度4月には部活動改革の完成形をスタートさせることを目指しています。今後必要に応じて、地域等と連携した活動や取組も検討して参ります。